

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	豊田市役所	代表者名	太田 稔彦
担当者部署	経営戦略部	連絡先電話番号	0565-34-6946
担当者役職	主査	担当者氏名	荒川涼介、山田直宏
住所	471-8501 愛知県豊田市西町3-60		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名	連絡先部署	連絡先電話番号	連絡先E-mail
担当者氏名			

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	家中 賢作
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	<ul style="list-style-type: none"> つくば市での事例について、図表等を用いながら詳細にご説明いただいた点。 デジタル関係に疎い職員にも伝わるよう、丁寧で分かりやすい言葉でご説明いただいた点。 質疑応答にも明瞭にご回答いただいた点。
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年7月21日	9時00分	11時30分		150
	派遣形態	講演(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】 豊田市デジタル化推進本部 本部長等(両副市長、各部署の副部長クラス、関係課の課長)	人数 33人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	豊田市役所内のデジタル化を推進するため「豊田市デジタル強靱化戦略」に基づき「豊田市デジタル化推進本部」を発足し、各部署での取組を行っているが、職員内の意識差が顕著であり、取り組み姿勢に温度差が見られる。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	職員に対して意識啓発を行うとともに、先進自治体の事例から学び、本市職員それぞれがデジタル化を自分事として捉え、デジタル化を加速させることを目指す。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	先進自治体でのデジタル化の推進について、組織づくりや職員育成の観点から講義を行っていただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	講義を受け、豊田市においてもデジタル化推進のための人材育成研修の実施に向けて検討を進めていくことをデジタル化推進本部で決定。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他 デジタル化を加速させるための人材育成を進めていくための意思統一を図ることができた。これを踏まえて、人材育成の具体化に向けて検討を進める。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 実施なし(会議の今後の方針決定のための講演だったため)	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	デジタル化に向けて階層別に必要な知識・技術を習得できる人材育成体制の構築と運営	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

